



石海小学校だより

校訓 「あかるく なかよく かいっぱい」

太子町立石海小学校
NO.10 令和5年2月16日
発行者：校長 久保田 昌之

1日1日を大切に



銀世界の石海小1.25

1月下旬の大雪の際、太子町は警報が出ていませんでしたが、子どもたちの安全確保のため臨時休校となりました。保護者や地域の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。

卒業式はマスクを着用しないことを基本とする方針が示されましたが、本校は、依然としてコロナとインフルエンザが同時流行しています。子どもたちの状況を見て、安心・安全を第一に教育活動を進めていきますので、ご理解とご協力よろしくお願いします。

石海小学校の誇り-安田青風さん

「♪立岡の山まるく 林田の水清し…」で始まる石海小学校の校歌の作詞者は、安田青風さんです。安田さんは、明治28年吉福生まれて石海小学校出身です。14歳にして小学校の准訓導(准教員)となって間もなく短歌を作り始め、87歳で亡くなるまで短歌とともに生涯を送りました。



「安田青風展」が、3月26日(日)まで姫路文学館において開催されています。私も先日訪れて、安田さんの短歌の魅力とその偉業に深い感銘を受けました。興味・関心のある方は、ぜひ、ご覧ください。

楽しくわくわくする学校をめざして

委員会やクラブ活動等で、子どもたちと先生がアイデアを出し合っ、みんながわくわくできるイベントを次々と企画しています。運営委員会の「感謝を伝えたいんや day」、体育委員会の「ドッジボール大会」「大なわ大会」、掲示委員会の「絵馬といわみくじ」、放送委員会の「1年間の思い出とクラスのありがとう放送」、ミュージカルクラブの「発表会」…。



ミュージカルクラブ発表会



また、5と7のつく「かるたの日」と31日は、参加希望者が百人一首に取り組んでいます。「太子の里かるた大会」では、すばらしい成績をおさめました。これからも感染症対策をとりながら、つながりを大切に活動を進めていきます。

世界にひとつだけの筆箱-革細工体験

5年生は、12月に皮革工場の見学に行き、革の魅力に気づきました。



そこで、今回は、オリジナルの革製筆箱作りに挑戦しました。まず、自分が好きな模様の革を選び、型にそって穴を空けました。次に、飾りをつけてから、金具を木槌で打ち付けてとめていきました。出来上がった作品にみんな大満足でした。

ようこそ石海小へ～新1年生体験入学



2月8日(水)に、石海小学校の「入学説明会」を行いました。保護者の皆様は、厳しい寒さの中私語ひとつなく真剣に説明を聞いておられました。

説明会と同時に、3年ぶりに「新1年生体験入学」を行いました。1年生の子どもたちが、幼稚園・保育園・こども園の子どもたちに、わかりやすく学校生活の説明をしたり、一緒に遊んだりしました。1年生は、お兄さんお姉さんとしての役目を立派に果たすことができました。



歯科保健優良校

今年度、石海小学校は、「歯科保健優良校」として、兵庫県歯科医師会より表彰状をいただきました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

***** 教室の窓 *****

ALTのマリー先生はとても勉強熱心な方です。授業がない時間にはいつも職員室で日本語の勉強をしています。先日、日本の冬の寒さに慣れないマリー先生から「いつ冬か終わるんですか?」と…そこで日本の暦について話しました。節分、立春、そして、三寒四温など…そうなんです、まだまだ寒いですが暦の上ではもう「春」なんです。校庭の桜など少しずつ春本番に向けて準備しています。子どもたちも新しい学年に向けて「あかるく なかよく かいっぱい」日々過ごしています。春本番がとても待ち遠しいです。

〈文責：教頭 長谷川 大輔〉

・石海小学校ホームページでも、学校の情報を発信していますのでご覧ください。「石海小学校」で検索してください。

・本文は、だれもが見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。